

小規模特認校制度の導入に係る説明会について【報告】

本埜中学校

日 時：令和4年4月27日（水）

場 所：本埜中学校 体育館

出席者：対象者119世帯中13名、傍聴者7名（本埜地区の学校を考える会）

主な意見：

- ・令和4年度の新入生がゼロ、今後も続くようだと保護者としても考えなくてはならない。制度導入にあたり、市からの周知方法を工夫してほしい。
- ・上の子が本埜中学校を卒業し、下の子も通ってもらいたいので、制度を導入することで他地区から生徒が来てくれるとありがたい。
- ・通学していた学校が大規模校となり、馴染めなくなり、学区外で本埜中学校に通学している。制度が導入され、小規模校の良いところを広く知ってもらえればよいと思う。

結 果：反対意見はなく、総意として賛成。

船穂小学校

日 時：令和4年4月28日（木）

場 所：船穂小学校 体育館

出席者：対象者88世帯中18名、傍聴者1名（米井重行議員）

主な意見：

- ・成功するか否かは周知である。積極的に周知していただきたい。
- ・1学級あたり20名という、小規模校のメリットをアピールしていただきたい。
- ・スクールバスの運行を検討してほしい。

結 果：反対意見はなく、総意として賛成。

今後について

説明会において保護者の賛同を得たことから、船穂小学校と本埜中学校における小規模特認校制度の導入を進めていく。

【導入までのスケジュール】

- ・5月20日開催の印西市学校適正配置審議会に報告
- ・6月 本格導入にかかる実施要項（案）を教育委員会定例会へ付議
- ・7月 周知 および 小規模特認校制度希望者に係る説明会
- ・8月 制度希望者の受付開始 および 審査（11月中旬まで）
- ・令和5年4月 入学・転入